

【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFファイルに変換した後, ホームページに貼り付けてください。

学校名	熊本大学	個人・グループ名	渡邊一也	作品名	マルチラック付本立て
 <p>〈 マルチラック付本立て全体写真 〉</p>  <p>〈 製作品を上から見た写真 〉</p>				<p>○製作の動機○ 大学4年生になると研究室に所属することになり今まで以上にテキストや勉強ノートが増えていくことになる。また、教員採用試験の勉強もしていく上でもっと勉強意欲を高めていきたい。そのため本をきちんと整理でき、勉強道具を置き、ペットボトルホルダの機能を付けたマルチラック付本立ての製作を行った。</p> <p>○利用方法○</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 教科書やノートなどを立てる。 ② 勉強道具や筆箱を置く。 ③ ジュースなどの入ったペットボトルや缶を立てる。 ④ 本立ては本の量で仕切りの位置を変えられる。 	
<p>○工夫ポイント○</p> <ol style="list-style-type: none"> ①本立ては立てる本の冊数が少ないと倒れたりする。それを防ぐために仕切りの位置を仕切りをスライドさせることで変えられる仕組みにした。 ②マルチラックの部分は小物の大きさに合わせて使い分けができるように上段と下段とで構造を変えた。 ③勉強しながら飲み物が飲めるようにペットボトルホルダを用意した。 ④ペットボトルホルダに関しては、ペットボトルの上部分をくり抜いておけば鉛筆立てにもできるので使い勝手が良い。 					
 <p>〈 ①の部分の写真 〉</p>		 <p>〈 ②の部分の写真 〉</p>		 <p>〈 ③の部分の写真 〉</p>	
<p>○製作しての感想○ やすりなど難しかったがそういう苦勞もあつての作品なので、既製品を買うよりも愛着が湧くし、これから大切に使っていこうと思う。</p>					